

地区社協第23回定期総会を開催！

6月10日、燕沢コミュニティセンターで燕沢地区社会福祉協議会第23回定期総会が役員・評議員約40名の参加の下開催されました。コロナ禍で3年ぶりの通常開催となりました。

総会は、議長に佐藤要次副会長に就任していただき、令和4年度の事業報告、会計決算・監査報告が承認された後、令和5年度の事業計画案、会計予算案、令和5・6年度役員体制案が提案され、いずれも満場一致で可決承認されました。

総会の開会あいさつで、辻会長は「この3年余りは新型コロナ禍で活動停止の状況に追い込まれましたが、地域福祉の活動再開に向けての各地区での座談会、学区ふれあいサロンの開催などに取り組んできました。引き続き小地域福祉ネットワーク活動を軸に、地区サロン活動や介護予防・健康づくりの活動についても取り組んで行きたい。安全・安心の地域づくり、地域交通『のりあい・つばめ』の利用拡大など、これらの課題に向けて地域の皆様とともに取り組んでまいりたい」と抱負を述べました。

なお、今総会には、別掲のとおり6名のご来賓に出席いただき、ごあいさつをいただきました。

また、終了後、「福祉講習会」を開催し、区社協の伊藤さんより福祉活動の基本的な考えや当地区社協で1～2月に取り組んだ座談会から見えてきた課題等について問題提起していただきました。さらに地域包括支援センターの八谷さんよりフレイル予防の取り組みについての提起をしていただきました。



ご来賓の皆様

- 燕沢地区連合町内会長 大 西 憲 三 様
- 仙台市社協宮城野区事務所 伊 藤 裕 様
- 東仙台地区社協会長 渡 辺 公 一 様
- 新田地区社協会長 橋 川 光 男 様
- 燕 沢 小 学 校 校 長 佐々木 祐 二 様
- 燕 沢 児 童 館 館 長 浅 沼 和 恵 様

《社会福祉協議会》 会員加入のお願い

活動
目標

安心していきいき暮らせる
福祉のまちづくり

「社会福祉協議会」は社会福祉法において、地域福祉の推進役として位置づけられています。

- 普 通 会 員 300 円
- 特別賛助会員 1,000 円

8月に各町内会を通じてお願いします。とくに、当燕沢地区の特徴でもある特別賛助会員の拡大を呼びかけています。

社協会員(普通・特別賛助会員)

令和4年度 実績数

町内会名	令 和 4 年 度			合計金額 (円)
	会 員 数 (人)	普 通	特 別	
燕 沢 北	478	17	495	171,100
小鶴北部	440	100	540	232,000
燕沢東部	333	100	433	200,000
鶴ヶ谷南	61	49	110	76,200
山 崎 西	180	26	206	80,000
菖 蒲 沢	279	64	343	147,700
合 計	1759	368	2136	907,000

《普通会員；300円 特別賛助会員；1,000円》

令和4年度 燕沢地区社協事業報告

(1) 小地域福祉ネットワーク・地域サロン活動

- 新型コロナウイルス感染症がようやく収束に向かう中、お茶のみやおしゃべりを中心としたサロン活動の再開に向けて動き出しました。48名の福祉委員は外からの見守りや日常生活支援活動を行いました。
- 介護予防運動に取り組んでいる3つの自主サークル活動はほとんど休むことなく計画どおり実施されました。
- 12月には150世帯（一人暮らしと高齢夫婦世帯）に福祉年賀状を出しました。

(2) 高齢者食事サービス事業

- 新型コロナウイルス感染症防止の観点から4年度も中止となりましたが、3月5日に「燕沢学区ふれあいサロン」として燕沢コミュニティセンターで開催しました。当日は鶴ヶ谷交番所長による特殊詐欺についてのお話しの後、あっぺとっぺの助さんの漫談で盛り上がり、最後にお弁当や飲み物、マスクを配布しました。



(3) 安全・安心な地域づくり

- 10月23日、燕沢学区自主防災訓練が燕沢小体育館で避難所開設訓練を中心に実施されました。コロナ禍で3年ぶりの開催で、参加人数は各町内会の役員等を中心に10人程度での実施となりました。最初に、消防岩切出張所の若生努所長から「防災講話」があり、避難所開設の際に地域防災対策本部に設置される6つの班のそれぞれ

れの任務・役割等についての説明がありました。その後、3つのグループに分かれて段ボールによるパーティション・簡易ベッドの組み立て・設置訓練、AED（自動体外式除細動器）の活用訓練が行われました。

- 新型コロナウイルス感染症が拡大を続ける中で、「感染症対策事業費」として市社協より40,000円が助成されました。この助成金を活用して、各地区サロン再開時に利用できるよう、アルコール消毒液とテーブル用除菌ウエットタオルを購入し、各町内会集会所とコミセンに配備しました。



(4) 燕沢東復興公営住宅入居者支援

- 燕沢東部地区に整備された復興公営住宅の入居者支援については、令和4年度も、市社協の「安心の福祉のまちづくり助成金」を活用して、「燕沢東紙遊びの会」による月1回の折り紙のサークル活動などに取り組みしました。

(5) 「のりあい・つばめ」の取り組み

- 燕沢地区の地域交通「のりあい・つばめ」は、令和4年度は本格運行2年目となりました。令和4年度の前期（4～9月）は乗車目標132人に対して41人、後期（10月～3月）は24人に対して約36人と、大健闘の結果となりました。財政的にも目標をクリアすることができました。
- 地区社協としては、引き続き「地域の足」として愛されるよう、利用促進の取り組みを進めていくことといたします。

(6) 広報活動

- 8月に「地区社協だより57号」を発行しました。

(7) 敬老会への協力について

- 敬老会については、地区社協として統一して「紅白饅頭」を届けました。令和4年度は、計849個（前年度は792個）でした。

(8) その他の活動

○令和4年度から2年間、区社協が進める地域福祉の協働推進事業の指定地区となり、区社協・地域包括支援センターと協議を進めながら取り組みました。とくに、1～2月には、各地区で町内会、福祉委員を交えて座談会（「ふくふくつ

ばめ座談会」の愛称）を実施しました。

○令和4年度も学区民まつりは中止となりましたが、児童館まつりは「つばめっこランド」として開催され、地区社協もボランティアとして協力しました。

令和4年度「小地域福祉ネットワーク活動事業」実施状況報告書

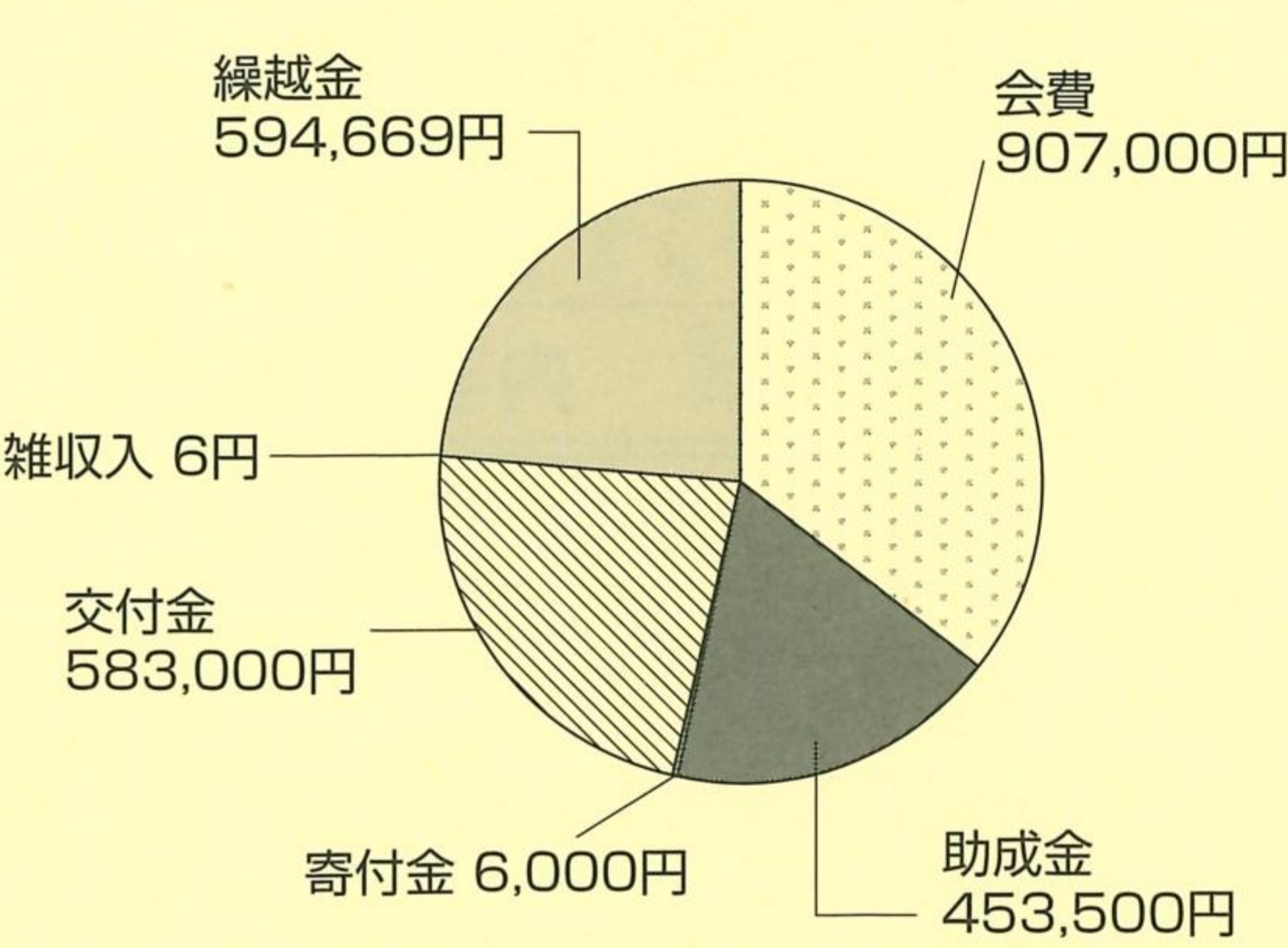
支援者数（福祉委員数）48人（上段：活動実施世帯数 下段：活動回数（延べ）=太字）（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

区 分		一人暮らし 高齢者世帯	日中独居 高齢者世帯	高齢夫婦 世帯	その他の 高齢者世帯	障害者の 世帯	合 計
安否 確認 活動	①訪 問	7 8	4 2	4 4	6	2	1 7 2
		5 2 4	8 1	1 8 1	3 6	1 2	8 3 4
	②電 話	3 2	9	8	1	1	5 1
		1 7 7	1 7	1 4	1	3	2 1 2
	③見守り (外からの)	9 1	3 7	4 9	5	2	1 8 4
		5, 7 0 8	1, 7 6 0	1, 1 1 7	7 5	1 4	8, 6 7 4
	④その他	2 1	3	7	0	0	3 1
		5 5 7	1 9	5 4	0	0	6 3 0
日常生活 支援活動	①～④の 合 計	2 2 2	9 1	1 0 8	1 2	5	4 3 8
		6, 9 6 6	1, 8 7 7	1, 3 6 6	1 1 8	2 9	1 0, 3 5 0
	実施世帯数(実数)		3 5	3	1 5	0	5 4
	実施回数(延べ回数)		3 1 4	4	2 1	0	3 4 7
	実施内容	①家 事	除雪、買い物、ゴミ出し、掃除、代筆、話し相手、短期入所者へ自宅の郵便物を届けた				
		②外 出	銀行や区役所への送迎、散歩の付き添え				
		③その他	電灯の部品交換				

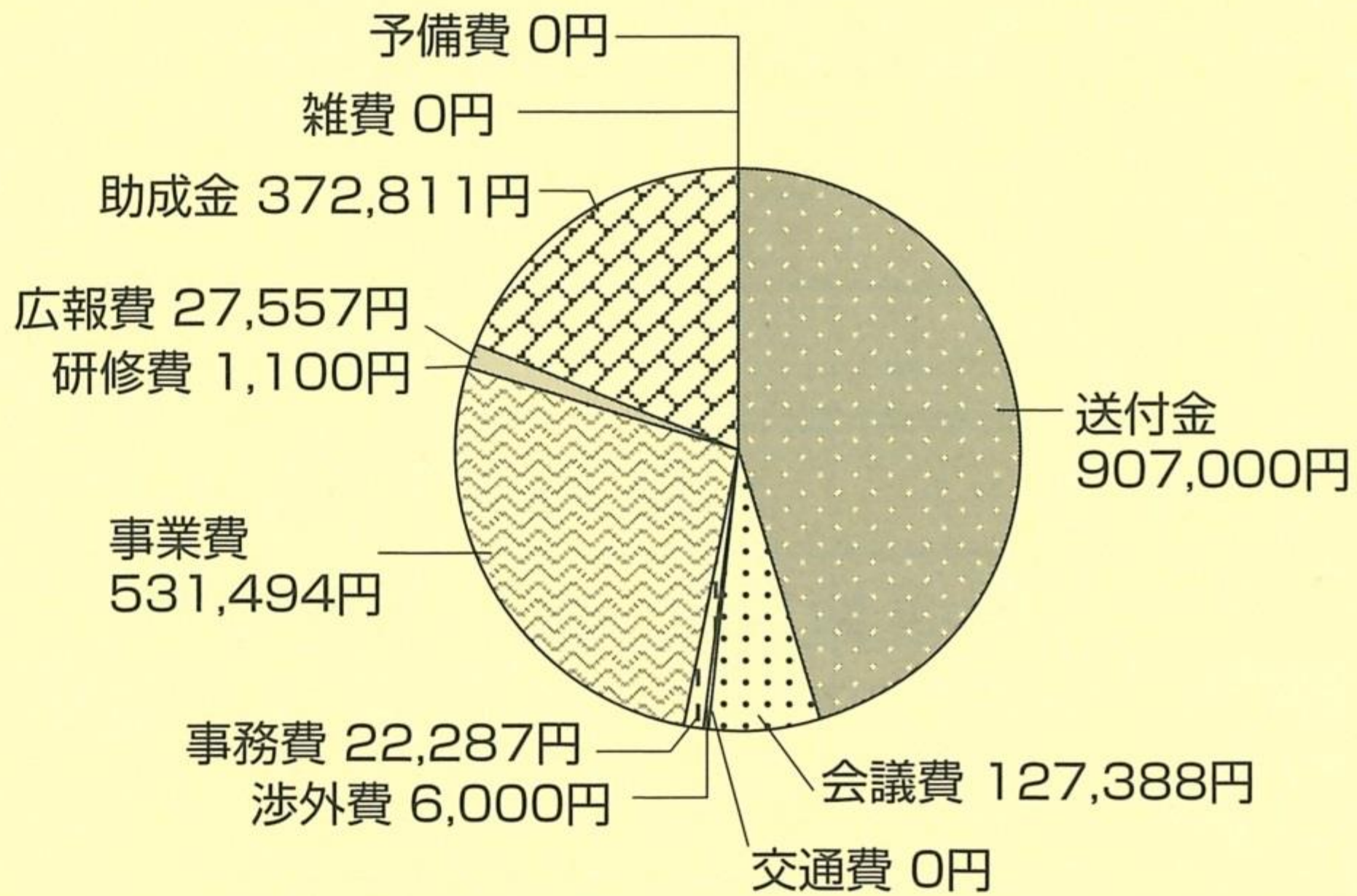
(各地区福祉委員からの活動記録の集計による)

令和4年度会計決算報告

■収入 2,544,175円



■支出 1,995,637円



収入 2,544,175円 支出 1,995,637円 残 548,538円(次年度へ繰越)

令和5年度 事業計画

- (1)小地域福祉ネットワーク活動の推進

(2)地域サロン活動の充実と支援

(3)高齢者食事サービス事業の実施

(4)地域防災体制づくりの推進

(5)復興公営住宅入居者への支援
- (6)地域交通「のりあい・つばめ」の推進

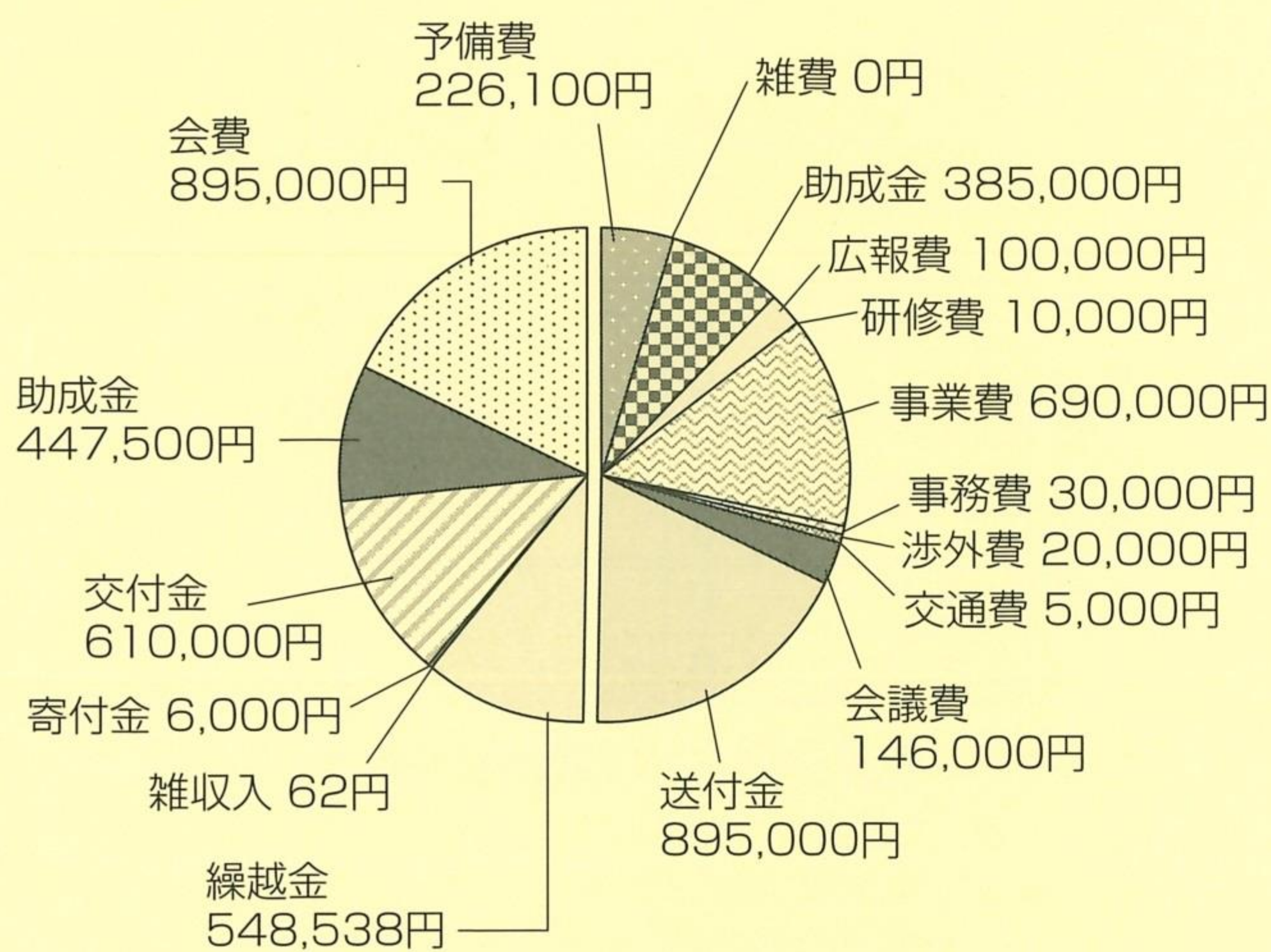
(7)研修会・広報活動

(8)団体支援・助成

(9)協賛事業に参加し、地域社会との関わりを深める

令和5年度 予算

収入 2,507,100円 支出 2,507,100円



令和5・6年度 燕沢地区社会福祉協議会役員体制

役職名	氏 名	備 考 (町内会等)
会 長	辻 隆一	菖蒲沢
副会長	佐藤 要次	山崎西町内会長
//	小畑 吉美	小鶴北部・地域福祉活動推進員
庶 務	野口 進一	菖蒲沢・民生委員
会 計	近江よし子	燕沢東部
理 事	大西 憲三	菖蒲沢町内会長・学区連合会長
//	橋谷田光祥	鶴ヶ谷南町内会長
//	三浦 利通	小鶴北部町内会長
//	庄司 健治	燕沢北町内会長
//	相澤 充	燕沢東部町内会長
//	町田 克江	燕沢東部
//	井上 時代	鶴ヶ谷南
//	野辺地弘恵	パルシア施設長
//	豊島 正志	いこいの郷・燕沢施設長
監 事	岩淵 光男	燕沢北
//	高野 修	菖蒲沢

令和4年度サロン及び介護予防自主サークル活動実施報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

名称	会場	実施回数	参加者数	内容
あやめ会	菖蒲沢集会所	8	54	茶話会、講話、健康教室
リフレッシュ体操教室	小鶴北部集会所	31	505	介護予防健康体操
燕沢おたっしゃくらぶ	燕沢コミセン	37	813	介護予防健康体操、ゲーム
ございん燕沢北	燕沢北集会所	17	246	シニア健康体操
ふれあいサロン	鶴ヶ谷南集会所	2	25	講話、軽運動